

市報 とよかまち

10/25 No.804
平成11年(1999年)



第3回さもの園遊会 — 2・3
マルチメディア・フェスティバル — 4・5

都市計画区域見直し — 6・7

第33回市民スポーツ大会結果ほか — 8

体育協会の表彰ほか — 9

W杯公認キャンプ誘致活動ほか — 10

保育所・幼稚園の入所案内 — 11

上水道の決算 — 12

シリーズ介護保険⑥ — 13

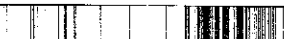
VOICE UP — 14・15

お知らせ・インフォメーション — 16~18

健康・保健コーナー — 19

秋晴れのもと、健脚を競う

10月10日体育の日、秋晴れの陸上競技場でRUN・ランリレーカーニバルが行われました。最後の種目となる一般の部クロスカンントリーリレーには29チームが参加し、健脚を競いました。今年で第33回を迎えた市民スポーツ大会は、市内各会場で18種目に3,400人が参加し、スポーツの秋にいい汗を流しました。各部門第1位の選手名は8ページに掲載しましたのでご覧ください。



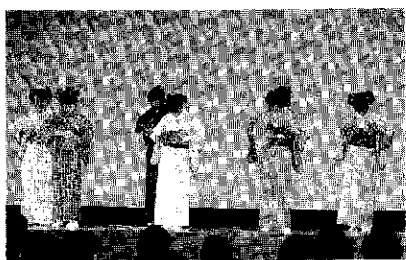
華やいで、輝いて、
十日町の秋
きものゾーン クロス10



第3回新潟県

きもの園遊会 in 十日町

10月9日(土)、クロス10と昭和町通りを会場に「第3回新潟県きもの園遊会 in 十日町」が開かれました。着物人口が減少する中、着物を着る機会を増やそうと始まり、5月3日の「きものまつり」とともに着物のまちにふさわしいイベントとなり、十日町の秋に華やかな1日を演出しました。



「わかむらさきの会」による帯結び



散歩着展示コーナー



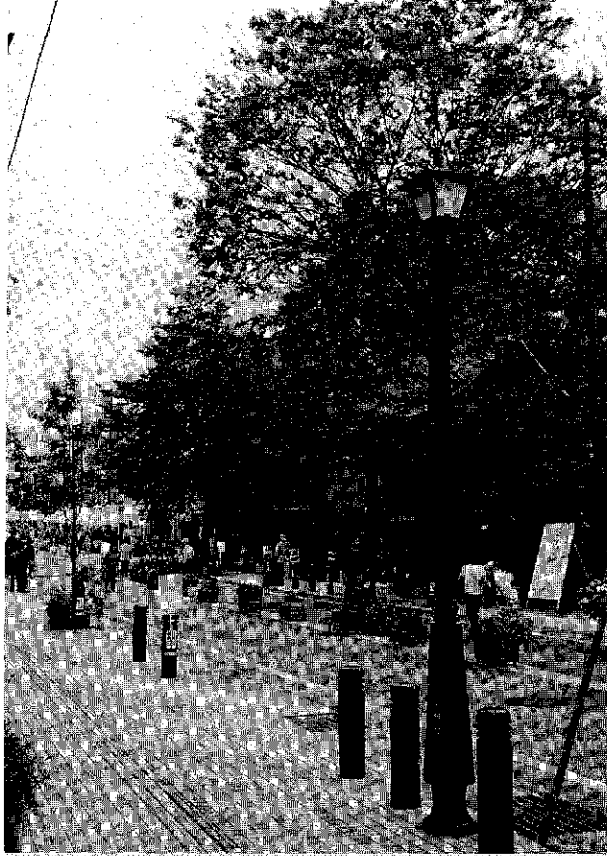
「きものゾーン」となったクロス10では「きものステージ」が開かれました。ステージでは、新潟県きもの女王3人とミス十日町雪まつり2人が紹介され、それぞれ着物への思いを話されました。続いて、十日町小学校のきものサークル「わかむらさきの会」による帯結びの実演や華やかな「きものショー」が行われ、会場を訪れた観客を魅了しました。

また、「賑わいゾーン」となった昭和町通りでは、午後1時から歩行者天国となり、昭和町らしくゾーンには花が飾られ、着物で道行く人を和ませていました。フリーマーケット、染色体験、大道芸のパフォーマンスショー、ミス撮影会などおおぜいの人で賑わいました。



きもの広場での無料茶席





賑わいゾーン 昭和町2・3丁目

昭和町2・3丁目が 都市景観大賞受賞

雪国、織物産地という地域特性を生かしながら、地元住民と商工会・行政が一体となってまちづくりを進めてきた昭和町2・3丁目が、今年度の都市景観大賞に輝きました。10月4日(月)の「都市景観の日」には昭和町通り商店街協同組合の関野健治さんと宮入正吉さん、市職員が都内で行われた式典にのぞみ、建設大臣の祝辞を受けた後、晴れて大賞の授与を受けました。

都市景観大賞は、望ましい都市景観の整備や景観形成に係わる諸活動を促進するため、建設省が創設した表彰制度です。

選考は、それぞれ空間規模によって3部門に別れ、昭和町2・3丁目は小空間レベルの景観を競う部門において、全国で7つの受賞地区の一つに選ばれました。

今回の受賞を期に、素敵なまち並みが市内に広がっていくことが期待されます。



ミス撮影会
おおぜいのアマチュアカメラマンが参加しました



大道芸パフォーマンスショー



きものまつりに引き続き、本町1〜6・高田町などの「のれん」を展示しました。
この一店一のれん運動事業は、「活力ある地域づくり支援事業」の推進のために、宝くじの助成を受けて実施したものです。

世界の情報をあなたに
妻有の情報を世界に

マルチメディアフェスティバル in 越後妻有'99



「より身近に、より快適に」情報通信の今を紹介した玉木千太郎氏

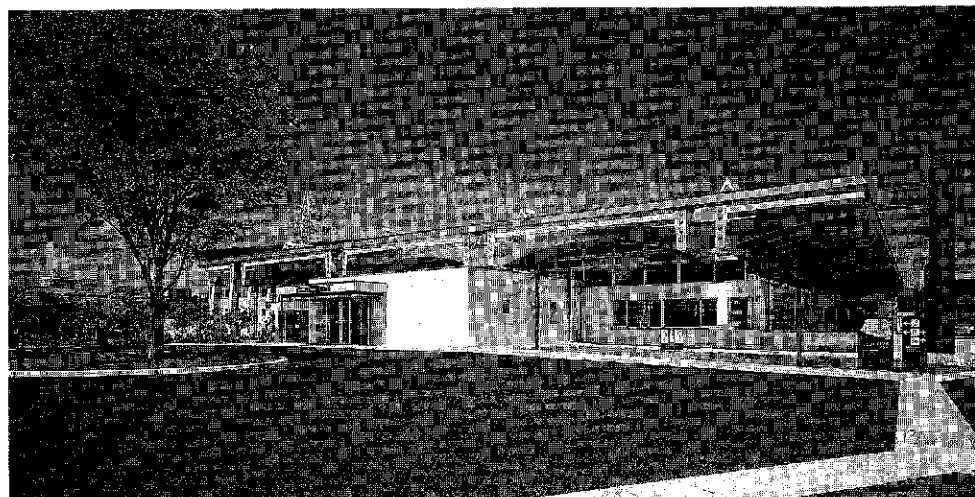


「情報は受け手の立場を考えて組み立てることが大切」椎名亜希子氏



「大地の芸術祭にインターネット戦略は不可欠です」小出治氏

10月9日(土)・10日(日)の2日間、マルチメディアフェスティバル in 越後妻有'99が十日町情報館で行われました。図書館機能のほか視聴覚・情報受発信機能を兼ね備えた新しい施設に圏域住民の関心も高く、2日間で1,700人が訪れました。特に、インターネット体験コーナーや、子どもたちに人気のオリジナルカレンダーづくりコーナーは終日大盛況。インターネットの基礎を学ぶ講習会もすべて満員となったほか、里創プランPRコーナーや情報通信の最新機器展示にも一日中人があふれていました。



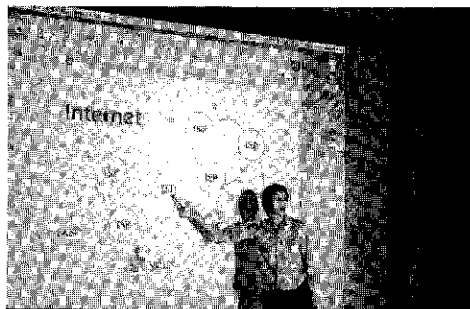
満員となった講習会



北越急行社員の手ほどきに子どもたちは真剣そのもの。列車運転ゲーム「電車でGO」体験

情報館でお話を聞こう ～どんぐりおはなしのへや～

- ▶とき：11月13日(土)
幼児の部……午前10時～11時
小学生の部……午後2時～3時
- ▶ところ：十日町情報館
- ▶内容：絵本、パネルシアターほか
- ▶問合せ：十日町情報館
(☎50-5100)



十日町情報館の視聴覚ホールでは、9日(土)・10日(日)の両日、情報通信分野の最前線で活躍する3人を講師に迎え、情報化社会の現状と地域情報の受発信のあり方をテーマに講演が行われました。十日町情報館という新たな施設を手に入れた私たちは、最新の技術を駆使しながら、どのように情報化社会と向き合い、地域の活性化を実現すべきなのか。「地域づくりと情報ネットワーク」「インターネットの楽しみ」「最新情報通信事情」という興味深いテーマと、実践に裏打ちされた講演に参加者の注目が集まっていました。

最新情報通信事情

～電話のあとにめざすもの～

玉木千太郎氏

(NTT東日本新潟支店)

最近の電気通信は内容が大きく変化してきており、その中心は従来の会話を伝えるだけの音声通信から、データ通信に移行しつつあります。講師はインターネットに代表されるグローバルな通信網を、機器や通信速度、伝達手法の改良にあわせてどのように使いこなすべきかを実例を交えて紹介しました。

最近の電気通信は、通信方法の改良やデータ圧縮・転送技術の開発と結び付き、品質の高い動画の配信もできるようになってきました。

同時に、携帯電話のインターネット端末として利用が始まり、安い初期投資で口座振込やチケット予約など、生活のあらゆる場面に利用できるサービスも開始されています。

イントラネット(インターネットに接続した企業内情報ネットワーク)の活用では、文書管理、掲示板、社員録、会場予約、車輛予約などを社員一人ひとりのコンピュータ上から組織すべてに配信・受信できることにより、社内での膨大な紙の回覧が不要となっている事例を体験談を交えて紹介しています。さらに先進的な事例として、海外工場との納期、発注、仕様変更等のやりとりをインターネット上で即時に行っている企業や、宅配業務と連携したインターネット上での受注による、格安な物品の全国販売の事例が紹介されました。

すぐに楽しめる インターネット

椎名亜希子さん

(マルチメディアプロデューサー)

椎名亜希子さんは、モデルとして活躍した後、アップルコンピュータに魅せられて写真加工・電子出版の基礎を築いた、アルダス社(現アドビ社)に勤務。現在はホームページプロデューサーとして活躍中です。そんな彼女を講師に迎え、インターネットの今と、楽しみ方を分かりやすく解説していただきました。

60億分の1億3千万。この数字は世界中でインターネットに接続している人の数です。インターネットは軍用に開発された世界規模の情報網が、研究機関に開放され、続いて企業から家庭へと広がりを見せてきた歴史をもっています。今やインターネットの活用は、広告マスコミ産業のみならず、あらゆる分野の企業や個人までもが、みずからの方針や考え方を示す場として利用しています。そして、インターネットが従来の情報伝達手段と決定的に違う点が「情報のインタラクティブ性(双方向性)」です。すなわち、もはや私たちは一方的に情報を与えられるだけの存在ではなく、与えられた情報に意思を加えて返すことが可能となっています。さらに積極的に発信者にもなれるのです。

情報発信をしようとする人は、必ずしもオリジナルな情報でなくとも、素材を吟味し、相手の立場に立って加工ができる「編集者」の視点を持ってほしいと述べています。

地域づくりと 情報ネットワーク

小出 治氏

(東京大学都市工学科教授)

全国初の取り組みともいえる十日町圏域6市町村連携による芸術による地域振興。来年夏に開催する「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2000」の公式ホームページなどを素材にしながら、住民参加による地域情報ネットワークのあり方や、情報を活用した地域振興の可能性を探りました。

十日町情報館というインフラ整備が完了した十日町広域圏で、全国的にもめずらしい6市町村連携による「芸術による地域振興」が行われようとしています。世紀の一大イベントに取り組もうとするならば、地域の独自性やすばらしさを世界に情報発信する必要があります。

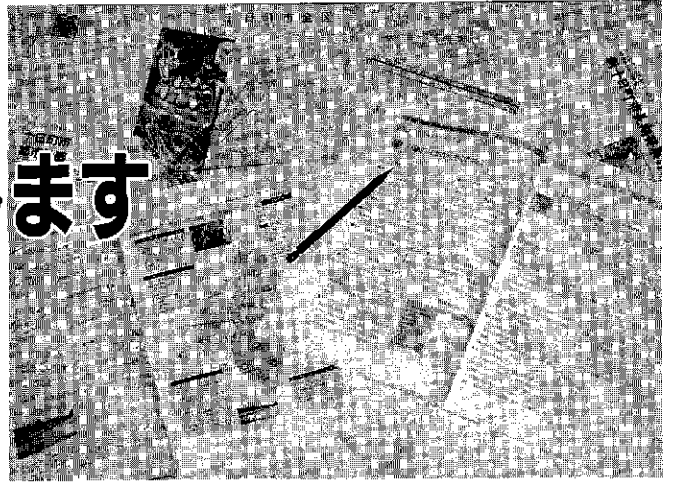
そこで、「大地の芸術祭」の成功には、あらためて住民参加とまちづくりを見直すとともに、言葉の壁を乗り越え世界に情報を送るための分業や提携など、新たな体制づくりが必要となっています。情報発信の取り組みは国内でも多くの事例がみうけられ、石川県七尾市や、富山県山田村では行政情報や日常生活に役立つ情報が盛んに発信されています。

また東京大学でも学生の募集要項や事務文書をすべてインターネット上で閲覧できるようになり、情報伝達スタイルが一新しました。当地域でも情報発信を通じて、地域活性化へのさまざまな道を模索していただきたいと述べています。

都市計画区域を見直します

市の全域を都市計画区域に

将来都市像を実現するために、各種計画に基づき土地利用や住環境整備が必要となります。市では、「都市計画マスタープラン」により、土地利用制度の一つの柱を担う都市計画区域について見直しを行います。



上越魚沼地域振興快速道路（高規格道路）の整備などにより、市を取り巻く環境は大きく変わろうとしています。このように、「人・物・情報」の流れが変わることにより、市全域にわたり新たな開発が行われる可能性があります。

また、新たな開発だけでなく、現在の住環境を改善したり、自然環境を保全したり、十日町市を「暮らし続けたいまち」に育て、次世代の子どもたちに引き継がなくてはなりません。

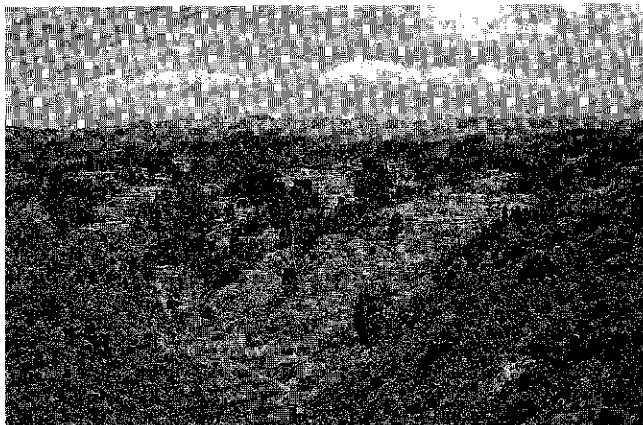
自分の土地を使うにしても、建物を建てるにしても、周りのことを考えないで利用すれば、多くの人に迷惑をかけることとなります。このため土地利用や建築は一定のルールに基づいて

- 3千平方メートルを超える開発行為をする場合は県知事の許可が必要になります。
- 5千平方メートル以上の土地取引は県知事への届け出が必要になります。
- 新築及び10平方メートル以上の増改築の場合、建築確認が必要となります。

都市計画区域に なるとうとうなるの

建築時の主な要件

- 建築物の敷地は幅員4メートル以上の道路に間口が2メートル以上接してなければなりません。
 - 建ぺい率（敷地に対する建築面積割合）が70%以下でなければなりません。
 - 容積率（敷地面積に対する建築物の延べ床面積）が400%以下でなければなりません。
- （注）用途地域で建ぺい率・容積率がすでに定められている地域はその率によります。



市の将来都市像

新長期発展計画

『やさしさとふれあいに
満ちた活力あふれる都市』

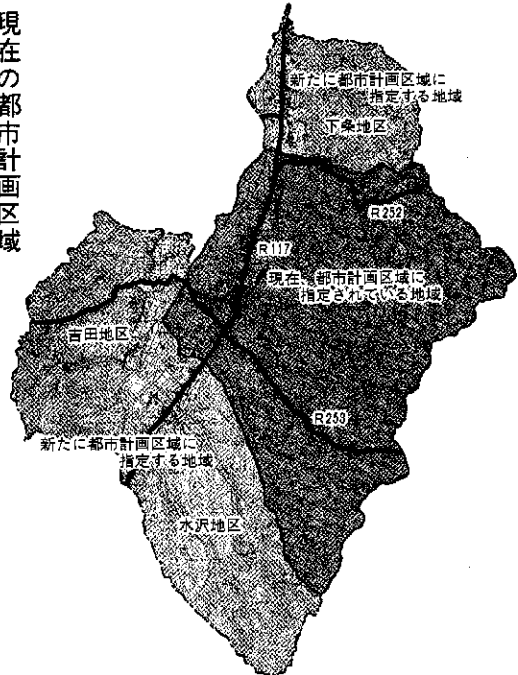
都市計画マスタープラン
『暮らし続けたいまち』

「暮らし続けたいまち」 つくりのために

行われることが重要です。これには、都市計画区域の指定による都市計画法や建築基準法のルールの活用が有効です。

現在の都市計画区域

現在の都市計画区域は昭和29年3月31日の市域（十日町・川治・六箇・中条）に対して指定されています。



見直しの方針

市政は全域を対象として行っているにもかかわらず、都市計画制度の上で一体の都市として扱うことができるのは市域の一部である都市計画区域のみです。今後、市の全域を都市計画区域に指定することにより、都市計画制度の上でも一体の都市として扱うことができ、計画的で効率的なまちづくりを進めることができます。

なぜ全域を都市計画区域とするの

都市計画の中心となるのは市街地ですが、市街地(都市地域)と農村地域はそれぞれに重要な

役割を担い、互いを補いあう関係にあります。また、市街地の拡大が農地や緑地の縮小を引き起こすように、2つの地域は表裏の関係にあるため一体に考える必要があります。

特に、農村地域に都市計画法を適用することにより、自然環境の保全などとともに、都市計画法や建築基準法などに基づいた整備手法の導入も可能となるため住環境整備や地域づくりの幅も広がります。

都市計画区域の指定は県知事の行う都市計画の一つです。このため、今後、県や建設省と協議を進め、新潟県国土利用地方審議会及び新潟県都市計画地方

指定の時期は

都市計画区域の指定は県知事の行う都市計画の一つです。このため、今後、県や建設省と協議を進め、新潟県国土利用地方審議会及び新潟県都市計画地方

審議会の審議を経て県知事によって指定されます。指定の時期は平成13年4月1日の予定です。(審議会等のスケジュールにより早まる場合もあります。)

住民説明会のお知らせ

新たに都市計画区域に編入を考えている下条、吉田、水沢地区の皆さんに対して、次のように説明会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

● 下条地区

日時：平成11年11月2日(火)

午後7時から

場所：下条地区公民館

● 吉田地区

日時：平成11年11月4日(木)

午後7時から

場所：吉田地区公民館

● 水沢地区

日時：平成11年11月5日(金)

午後7時から

場所：水沢地区公民館

■ 問い合わせ

建設課都市計画係

(☎57-3111 内線25)

2・253へ。

制度から30年、法律も見直し

都市計画制度に関する意見募集

募集期間 11月10日(水)まで

線引き制度、用途地域制度、地区計画制度等まちづくりの基となる制度の内容や手続きを定めた都市計画法について、現在、都市計画中央審議会計画制度小委員会で法施行後30年の経済変化を踏まえた見直しが進められています。このほど、同小委員会では、これまでの検討状況を取りまとめた「都市計画制度の見直しにあたって」を公表し、11月10日(水)までの間、広く意見募集を行うこととなりました。

⑤ 環境問題等への対応のための制度の強化
⑥ 都市計画の決定システムの合理化
ご関心をお持ちの人は、次のいずれかの方法で資料を入手の上、記載要領に基づいて建設省都市局都市計画課までご意見をお寄せください。

● 建設省ホームページ
<http://moc.go.jp/>

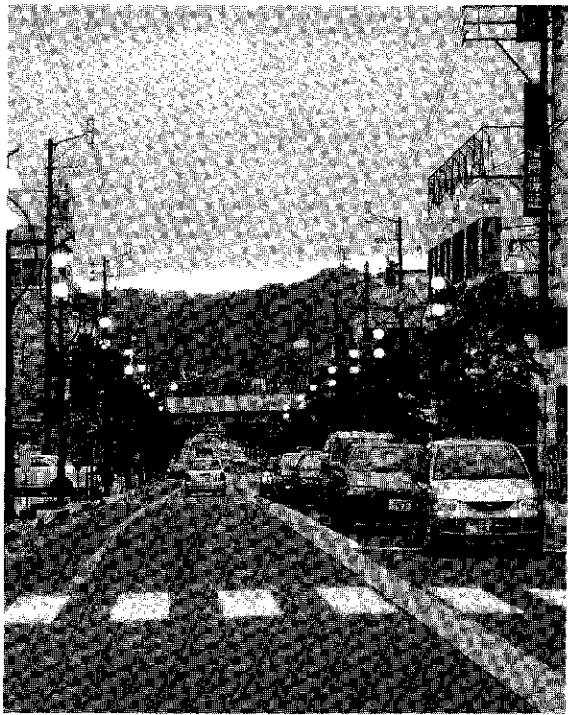
● 建設省都市局都市整備課あて
(〒100-8944 東京都千代田区霞ヶ関2-1-3)に
返信用切手をはったA4封筒を添えて申し込みください。

● 問い合わせは建設課都市計画係へ。

都市計画区域とは

都市計画法に基づき、自然的及び社会的条件並びに人口、土地利用、交通量その他の現況及び推移を勘案して、一体の都市として整備し、開発し、及び保全する必要がある区域を都市計画区域として指定された区域のことです。

「都市計画制度の見直しにあたって」は、次の6項目を柱として、都市計画制度の見直しに当たっての基本的な考え方と制度構成の考え方を示しています。
① 都道府県の都市計画に関するマスタープランの創設
② 都市計画区域外における開発行為及び建築行為についての考え方
③ 線引き制度及び開発許可制度の見直し
④ 既成市街地再整備のための新たな制度



地域を挙げた 誘致活動が本格始動

2002年FIFAワールドカップ公認キヤンプ誘致

実行委員会名簿 (敬称略・順不同)

- ▶ **会長** = 十日町市長
- ▶ **副会長** = 十日町商工会議所会頭、十日町市体育協会会長、(株)当間高原リゾート代表取締役社長
- ▶ **委員** = 十日町織物工業協同組合理事長、十日町農業協同組合代表理事組合長、新潟県建設業協会十日町支部長、十日町市サッカー協会会長、十日町市観光協会会長、水沢商工会長、十日町青年会議所理事長、十日町ロータリークラブ会長、十日町北ロータリークラブ会長、十日町ライオンズクラブ会長、十日町平成ライオンズクラブ会長、十日町商店街振興組合連合会長、十日町土木事務所長、十日町保健所長、十日町高等学校校長、十日町総合高等学校長、川西高等学校長、津南高等学校長、十日町市中魚沼郡教育振興会長、十日町市中魚沼郡中学校体育連盟会長、越後妻有郷観光協議会長、十日町中魚沼旅館組合長、十日町市旅館組合長、松之山温泉組合長、十日町警察署長、十日町地区交通安全協会会長、十日町地域消防本部消防長、十日町地区タクシー協会会長、JR十日町駅長、北越急行(株)十日町駅長、越後交通(株)十日町営業所長、東頸バス(株)取締役支配人、あてまフォーラム代表、珠川集落代表、新鯉会代表、川西町長、津南町長、中里村長、松代町長、松之山町長、市助役、市教育長、各地区振興会長
- ▶ **顧問** = 衆議院議員(高島修、白川勝彦)、参議院議員(吉川芳男、大淵絹子、長谷川道郎、田中直紀)、県知事、県議会議員(上村憲司、村松二郎、尾身孝昭) 市議会議員(議長、副議長、総務文教常任委員長、総務文教常任副委員長) 市教育委員長、町村議会議長(川西、津南、中里、松代、松之山)
- ▶ **参与** = 東京電力(株)、鹿島建設(株)、北越急行(株)、越後交通(株)、頸城自動車(株)、共立観光(株)、JTBレポートトラベルセンター、読売新聞社、産経新聞社、新潟日報社、時事通信社、NHK新潟放送局、BSN新潟放送局、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、新潟テレビ21、十日町新聞社、週報とおかまち社、十日町タイムス社、津南新聞社

10月4日(月)の2002年FIFAワールドカップ十日町誘致実行委員会の設立によって、いよいよ地域あげでの誘致活動が始まりました。実行委員会は104人の委員・顧問・参与・監事から構成され、誘致成功に向けたさまざまな活動を行います。さらに、実行委員会内部には2つの委員会が置かれ、次の役割を担います。

【誘致委員会】

- ・ 誘致国の選定に関する事
- ・ 誘致国への誘致活動およびその後の渉外に関する事

【常任委員会】

- ・ 誘致および受入れに関する事項の審議と決定
- ・ 財務、イベントPR、ボランティア、警備輸送、宿泊観光、医療衛生などに係わる各部署の立ち上げと運営

地域の魅力を世界にPRし、世界最大のスポーツイベントに係わることのできる絶好のチャンスです。実行委員会では誘致活動の手始めとして、市と当間高原リゾートを紹介する英語版パンフレットを作成し、イタリアやオランダのサッカー協会へPRしました。

■ 問合せ 実行委員会事務局(企画人事課内 ☎57-3111) へ。

車椅子スポーツ大会でさわやかな汗

10月2日(土)、陸上競技場で第8回新潟県車椅子スポーツ大会が開催されました。この大会は市と新潟県車椅子友の会が主催し、市陸上競技協会などによるボランティアの皆さんの協力で行われたものです。真夏の暑さを思わせる天候のもと県内全域から集まった30人の皆さんが競技に出場。記録にこだわらず競技を楽しむ人、自己記録の更新をめざす人などさまざまな姿がみられ、全員が持てる力を最大限に発揮して、さわやかな汗を流していました。選手の力走に、応援の皆さんから盛んな拍手が送られていました。



なごやかに両国青年が懇談

ドイツ人奨学生来市、菩提樹と対面

昨春秋、十日町市と十日町ロータリークラブが日独文化交流育英会から菩提樹の贈呈を受けた縁で、10月5日(火)同育英会の

今年度奨学生7人と関係者が本田市長を表敬訪問しました。一行は5週間の研修と国内旅行の最終行程で2日間当市に滞在しました。菩提樹の苗木と植栽予定地のほか、博物館で国宝火焔土器、情報館では最先端のシステムなどを見学した後、十日町ロータリークラブの協力で初のホームステイを体験しました。十日町青年会議所メンバーや市役所職員との懇談会も行われ、これまで味わえなかった日本を満喫しました。



12年度 保育所・幼稚園の 申込受付を始めます

認可保育所(公立・私立)

- ◆ 受付期間 11月1日(月)～26日(金)
- ◆ 入所資格 市内に住民登録があり、家庭で保育ができない児童。
- ◆ 申込み 健康福祉課または各保育所へ。
- ◆ 入所選考 施設の定員を超えて申し込みがあった場合は、保育に欠ける程度の高い児童から入所を決定します。このため第一希望の保育所に入所できない場合があります。
- ◆ 保育料 すべての認可保育所が同一基準を用い、年齢・世帯の課税状況などに応じて保育料を算定します。
- ◆ 途中入所 年度や月の途中でも、定員に余裕がある場合は可能。

へき地保育所

- ◆ 受付期間 11月1日(月)～26日(金)
- ◆ 入所資格 市内に住民登録があり、家庭で保育ができない児童。
- ◆ 申込み 健康福祉課または各保育所へ。
- ◆ 保育料 保育所によって異なります。
- ◆ 途中入所 年度や月の途中でも、定員に余裕がある場合は可能。

幼稚園

- ◆ 受付期間 11月1日(月)～30日(火)※むつみ幼稚園は20日(土)まで
- ◆ 入園資格 平成12年4月1日現在、満3歳以上の未就学児童
- ◆ 申込み 各幼稚園へ。
- ◆ 保育料 幼稚園によって異なります。
- ◆ その他 年度や月の途中からの途中入園もできます。延長保育や就園奨励金制度があります。

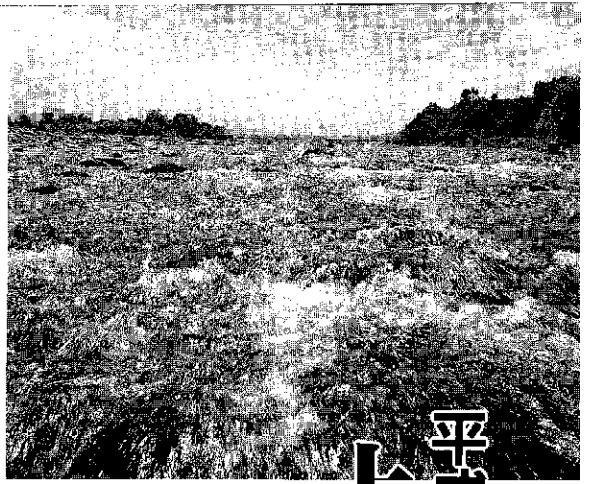
【 保 育 所 一 覧 】

区分	保育所名	所在地	電話番号	定員	開設時間	受入年齢	通常保育以外の保育サービス等	給食
認可 公立	鑑島保育所	南鑑坂	57-8795	45	7:30~18:30	生後6か月~	施設開放 学童保育 育児相談 障害児保育 一時保育等	・3歳未満児は完全給食
	高山保育所	錦町2	57-8908	60		4か月~		
	川治保育所	川治中町	57-3256	30		6か月~		
	下条保育所	下条本町	55-2017	45		6か月~		
	西保育所	下川原町	57-0338	60		4か月~		
	北原保育所	北原	52-3339	30		6か月~		
	水沢保育所	土市2	58-2103	90		6か月~		
	保育 私立	十日町幼児園	本町西1	52-2068		45		
北越保育園		本町6-1	57-3860	90	7:15~19:15			
大井田保育園		四日町1	52-2009	60	7:30~18:30			
山本愛泉保育園		山本町2	57-0133	45	7:30~18:30			
森の保育園		大黒沢東	58-3782	60	7:30~18:30			
いずみ保育園		昭和町3	52-4472	45	7:30~19:00			
中条保育園		中町	57-5446	60	7:30~18:30			
慈光保育園		北新田1	52-3587	90	7:00~19:15			
へき地 保育所	吉田保育園	吉田山谷	57-1418	50	7:30~18:00	生後10か月~	一時保育・学童保育 一時保育・学童保育 一時保育 一時保育 一時保育・学童保育 一時保育 一時保育	副食のみ 完全給食 副食のみ // // 無 副食のみ 無
	新座保育園	新座3	57-6002	60	7:30~18:00	6か月~		
	水沢南部保育園	水沢3	58-2229	60	7:30~18:00	2歳~		
	六箇保育園	田麦	52-3418	30	7:30~18:00	2//		
	白梅保育園	高田町4	52-4959	45	7:30~18:00	2//		
	飛渡保育園	新水	59-2351	30	8:30~17:30	2//		
	八箇保育園	池之平	57-0062	30	7:30~17:00	2//		
	東下組保育所	漣野	55-2119	30	7:45~16:15	1//		

【 幼 稚 園 一 覧 】

(私立)幼稚園名	所在地	電話	募集人員			定員	教育時間	給食	その他
			3歳	4歳	5歳				
愛宕幼稚園	川原町	52-3123	60			210	9:00~14:30	完全給食	バス送迎あり
天使幼稚園	寿町4	52-3466	60	若干名	若干名	160	9:30~15:00	//	//
むつみ幼稚園	桑原	56-2424	50			150	9:00~14:45	副食のみ	//

◆ 問合せ 保育所については健康福祉課児童家庭係(☎57-3111内線131、132)または各保育所へ。
幼稚園については各園へ。



平成10年度

上水道の決算

■問い合わせ
十日町市水道局
(☎57-3111内
線242) へ。

平成10年度の上水道事業会計(簡易水道を除く。)決算が第3回市議会定例会で認定されましたので、その概要をお知らせします。

●上水道は独立採算性

十日町・中条・川治の平地地域に給水している上水道事業は、地方公営企業法が適用され、水道料金を主とした収入により経費をまかなう独立採算制がとられています。

したがって、料金収入の約50%にあたる企業債(借入金)の元利償還金をはじめ、人件費、修繕費、動力費(電気料)などの費用を事業収益でまかなっていかなくてはなりません。

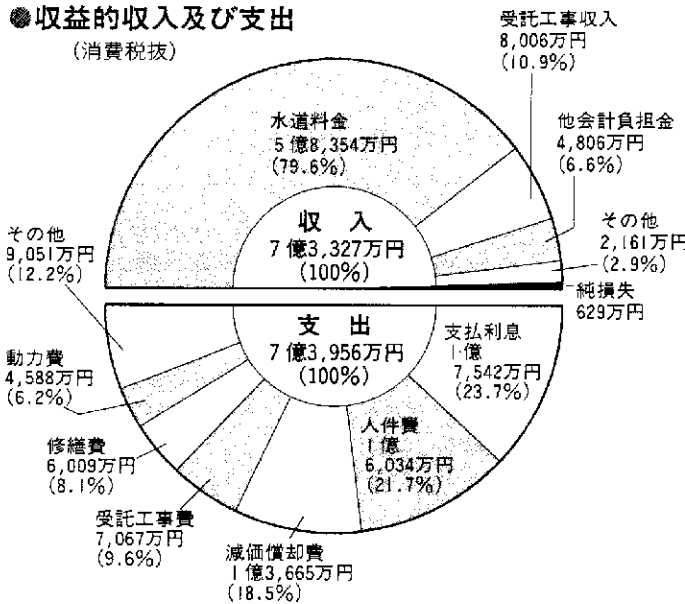
●629万円の赤字決算

景気の低迷や給水人口の減少などで料金収入が9年度に比べ

●上水道事業の業務量状況

事業	10年度	9年度	比較(%)
年度末給水栓数(栓)	9,647	9,635	100.12
年度末給水人口(人)	27,752	27,839	99.69
年間総配水量(㎥)	3,797,382	3,911,205	97.09
有収水量(㎥)	3,228,092	3,306,543	97.63
有収率(%)	85.01	84.54	100.56
年度末消火栓数(個)	310	310	100.00
年度末配水管総延長(m)	98,547	96,335	102.30
普及率(%)	99.71	99.58	100.13

●収益的収入及び支出(消費税抜)



1、243万円減少したことなどにより収益的収支は629万円の赤字が生じました。使用水量は、今後も減少傾向で推移することが予想され、10月からの料金改定および経費の節約などにより経営の健全化を図ります。

●**主な施設改良事業**
配水管布設を2、300m、公共下水道工事などに伴う布設替えを1、159m実施しました。また、第4水源地の取水ポンプなどを更新しました。

●**企業債の残高は28億円**
企業債を新たに2、440万円を借り入れ、施設改良工事に充てました。また、企業債償還金として1億3、983万円を返済し、利息として1億7、542万円を支払いました。その結果、10年度末の未償還残高は28億1、407万円となりました。(9年度末29億2、949万円)

●資本的収入及び支出(消費税込)(単位:万円)

支出		収入	
科目	金額	科目	金額
建設改良費	5,987	企業債	2,440
企業債償還金	1億3,983	負担金	1,257
		補償金	335
合計	1億9,970	合計	4,032

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1億5,938万円は、損益剰余留保資金等で補てんしました。

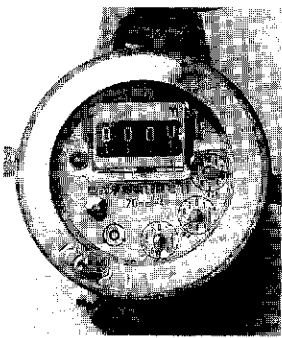
●貸借対照表(平成11年3月31日現在)(単位:万円)

資産		負債及び資本	
科目	金額	科目	金額
固定資産	32億2,378	固定負債	4,217
流動資産	2億3,897	流動負債	5,257
繰延勘定	72	資本金	31億9,709
		剰余金	1億7,164
合計	34億6,347	合計	34億6,347

※資本金のうち28億1,407万円は企業債です。

●漏水に注意!

水道メーターの検針は2か月に1回です。したがって、床下や地中の漏水で発見が遅れると、多額の水道料金を支払うこととなります。確認方法は、使用している栓を全部閉め、水道メーターをチェックします。もし、回っていたら漏水です。日ごろから点検の習慣をつけましょう。



介護保険

要介護認定申請受付中



現在 750 件

現在、来年4月から介護サービスを利用するための認定申請を受け付けています。10月15日現在、750件の申請を受け付

けました。現在サービスを利用して4月以降も引き続きサービスを利用したい人、新たにサービスを利用したい人は必ず

申請してください。今回は介護サービスについてお知らせします。介護サービスには大きく分けて「在宅サービス」と「施設サービス」があります。介護認定結果により利用できるサービスが異なります。

出張説明会実施中
介護保険制度は40歳以上の人は強制加入となります。皆さんからのご理解とご協力を得るために、介護保険制度について、各地域に出向き説明をします。曜日・時間・人数は問いません。介護保険について知りたい人はご連絡ください。また、ご質問やご意見等もお寄せください。

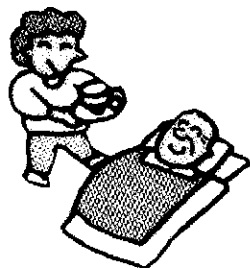
■問い合わせ 介護保険室
介護係 (857) 3111
内線 161・162 へ。

在宅サービス

要支援（家事など日常生活に支援が必要）と要介護1～5（寝たきり、痴呆などで常に介護が必要）までの人が利用できます。

●家庭を訪問するサービス

- ・ホームヘルパーの訪問 [訪問介護]
- ・看護婦（士）などの訪問 [訪問看護]
- ・リハビリの専門職の訪問 [訪問リハビリテーション]
- ・入浴チームの訪問 [訪問入浴介護]
- ・医師、歯科医師、薬剤師、栄養士、歯科衛生士による指導 [居宅療養管理指導]



●日帰りで通うサービス

- ・日帰り介護施設（デイサービスセンター）などへ通所 [通所介護（機能訓練、食事や入浴など）]
- ・老人保健施設などへ通所 [通所リハビリテーション（デイケア）]

●施設への短期入所サービス

- ・特別養護老人ホームや老人保健施設などへの短期入所 [短期入所生活介護・短期入所療養介護（ショートステイ）]

●福祉用具の貸与・購入や住宅の改修

- ・福祉用具（車いす、特殊寝台など）の貸与
- ・福祉用具（腰かけ便座、入浴用いすなど）の購入費の支給
- ・住宅改修費（手すりの取り付けや段差の解消など）の支給



●その他

- ・痴呆性老人のグループホーム [痴呆対応型共同生活介護]
- ・有料老人ホームなどでの介護 [特定施設入所者生活介護]

施設サービス

要介護1～5までの人が利用できます。要支援の人は利用できません。ただし、現在特別養護老人ホームに入所している人は5年間の経過措置があります。

●介護老人福祉施設サービス

（特別養護老人ホーム）

日常生活で常時介護が必要で、在宅では適切な介護が困難な人が入所する施設です。

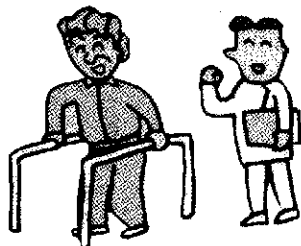
●介護老人保健施設サービス

病状が安定し、入院治療が必要でなくなった人が自宅に戻る事ができるよう、リハビリや介護を行う施設です。

●介護療養型医療施設サービス

（療養型病床群等）

長期間の療養や介護を必要とする人が利用する医療施設です。



今月のテーマ

「私の健康づくり」

健康で心豊かな生活は市民みんなの願いです。今回は、市内でスポーツや食生活の改善などを通じて、健康づくりに取り組む人たちの声をお届けします。



来月のテーマ

「姉妹都市交流は25周年」

絹織物が縁で結ばれた十日町市とコモ市。四半世紀の歴史の中で、両市民は温かい友情を育んできました。世紀を超え、より深い結びつきをめざす姉妹都市交流について、皆さんの声をお届けします。

- ◆投稿される方へ はがきや来行などいづれの方法でも構いません。なお紙上匿名は構いませんが、お名前、住所、電話番号だけは明記してください。
- ◆送付先 11月10日(木)までに企画人事課 広報広聴係 (〒948-8501十日町市千歳 町3-3 ☎57-3111内線213・214)

健康づくりは楽しく長く



吉野 将 さん
(スポーツインストラクター)

スポーツは小学3年生で少年野球と出会って以来、今も野球やジョギング、総合体育館のインストラクターとしてかかわっています。健康づくりのトレーニングは、何よりも続けることが肝心です。一人で練習するよりも、友人やご夫婦など仲間といっしょに楽しみながらすることが継続のコツです。また、トレーニングもばく然としていたのではすぐに飽きてしまいます。そこで、半年間で何kgやせるとか、次の大会で入賞するなど具体的な目標が大切です。総合体育館のトレーニング室では、6人のインストラクターが楽しい健康づくりをサポートしています。ぜひあなたもお越しください。

目標はホノルルマラソン



田村 和美 さん
(下町)

毎日10kmのランニングと週3回のエアロビクス、冬はスノーボードを楽しんでいます。日課のランニングは総合体育館で顔見知りになった友人といっしょに、1時間かけて走ります。今はホノルルマラソンの完走と、できれば4時間以内のゴールを目標に走っています。私の健康づくりは毎日規則正しい生活の中で、十分な食事をとり、その分きちんとエネルギーを消費するというやり方です。毎日の運動はストレス解消になり、同じ目標に向かう友人もできます。運動は3日坊主にならないことが一番大切です。そのためにも無理せず楽しく、多くの皆さんから健康づくりに取り組んでほしいと願っています。

故郷

とおかまちが
いちばんいて

④

根津万寿夫さん

東京都板橋区高島平2-20-9-501 (神明町出身・40歳)



家族といっしょに

昭和56年に東京に出てきて18年。愛宕幼稚園から十日町高校まで過ごした年月と同じになりました。上京して(株)デザインに13年間勤め、現在はソニー生命保険(株)で「保険のおじちゃん」をやっています。この仕事に携わってからは、人の温情が以前の数百倍に感じられます。最近、月の半分以上を十日町の実家で仕事をし、年老いた両親が喜んでいます。そのきっかけを作ってくれたのは、高校までの友人たちです。なんと、彼らは無償で協力をしてくれます。情報提供等さまざまな場面で私のために尽力していただき、大変感謝をしています。最後に保険の話少々。日本民族というものは、危機管理という概念がないようです。「問題が起きる可能性があっても、起こさぬよう努力をする」と言い張りまします。もしくは、起きぬよう祈ることもあります。しかし、現実には東海村の事故や新幹線のコンクリート剝離事故が起きています。また、年金の積み立て不足など新聞はそんな話でいっぱいです。危機管理といえど「保険」でしよう。ただし、正しく使えばですが。東京の役に立ちたいとは思いませんが、十日町のためにやることをしたいと考える昨今です。

毎日歩くことで気分そう快



井上 孝二さん
(本町6-2)

昭和61年4月ころから散歩を始め、やみつきになりました。歩いた方がよく眠れ、翌日は体調が良い。そして、ごはんがおいしく、何より便通が良くなりました。風邪もひかなくなり、金もかからないので継続しています。昭和62年6月1日から、どこへ行ったかという記録をつけています。また、思いがけず昔の人にばったり合ったり、いろいろな景色を見たり、毎日変化があります。やはり、外に出ることで味わえる楽しみの一つです。楽しくないと長続きはしません。風雨も雪も関係なく1年365日、毎日歩くことで気分そう快です。現在75歳です。これからも体力を維持するため、歩き続けたいと思います。

食は健康の基本、和の原点



佐野 しづ江さん
(本町東1)

食は生きる糧であり、健康の基本です。料理を作ること子どもころから好きで、興味と楽しみがあります。食卓を囲んでの家族や友人・知人のコミュニケーションは、情報交換などいろいろの面で広がりをつくります。まさに、和の原点です。私の食の基本は、自分で納得する料理を作ることです。添加物の少ない素材を選び、工夫した手料理を心掛けています。子どもが成長し一人で外に出たとき、基本となる「食」について自分で選んで食べることができるようになりたいと思っています。また、毎日規則正しい生活、1日のリズムを大切にしながら、自然に触れることでストレス解消を心掛けています。

青春ネットワーク

村山純子さん・1975年生
慈光保育園勤務・24歳

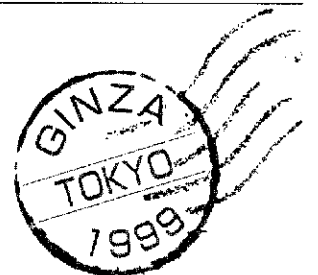


短大を卒業後、保育園に勤務して4年目になります。保育士は小学校のころからの夢であり、子どもが好きで保育士になりました。保育園での仕事が決まったときは大変うれしかったです。いつも園児には注意をしていますが、けがで泣いたりするととても悲しい気持ちになります。でも、子どもたちが笑って自分になつてきてくれたときや、初めて先生と呼ばれたときなどは、今の仕事をしていてよかったと思います。

趣味といっても自分でするわけではありませんが、ここ2年ほどサッカークラブのマネージャーをしています。休みには練習や試合で忙しい日々をおくっています。また、冬はスノーボードで楽しんでいます。

結婚する相手は、子どもの好きな優しい人がいいと思っています。結婚しても今の仕事を続けたいと思っています。

※サッカーマンからのバトンを受けたマネージャーの村山さんの紹介で再び、サッカーマンの井口淳さんにバトンタッチ。



東京事務所

〒104-0081 東京都中央区銀座4の10の12
銀座サマリヤビル5階
TEL 35467230 (FAX 兼)

東京十日町会へんくらぶ 会報誌第2号発刊

秋は十日町にも緑のあるいろいろな催しがあります。今年も市内出身の大海一郎さん(画家、豊島区在住)から銀座タカゲ画廊において「大海一郎展」、野上郷介さん(画家、中野区在住)から銀座・地球堂ギャラリーにおいて「碌人展」をそれぞれ開催するとのご案内をいただきました。また、尾身伝吉さんから11月22日(月)から25日(木)の4日間、表参道新潟館ネスパスにおいて「尾身伝吉と仲間たち」雪国の四季・魚沼の版画展」を行うと連絡がありました。尾身さんといえば、10月23日(土)に浅草で「全国尾身サミット」を開催するとのご案内をいただいています。尾身元経済企画庁長官はじめ、全国から「尾身」氏がおおせ集まるようです。東京ドームで行われていた新潟県物産展がなくなりまし

た。今年は、市と交流を行っている葛飾区の「葛飾区産業フェア」が10月22日(金)から24日(日)まで、テクノプラザかつしかで開催され、十日町からクロス10、JA十日町、高長醸造などから参加していたことになりました。

話は変わりますが、「東京十日町会へんくらぶ」も9月22日(木)に第3回例会を開催しました。会員も充実し、盛んに活動をしています。会報誌も今までに2回発刊しました。若干余裕がありますので、ご希望の人は東京事務所までご連絡ください。



へんくらぶ第3回例会

相談コーナー

- ① 定例行政相談 11月12日(金)
- ② 交通事故相談 11月8日(月)
- ③ 高齢者職業相談
毎週月曜日～金曜日
午前9時～午後4時
会場：高齢者職業相談室
- ④ 法律相談
11月11日(木) 桜井陽一弁護士
11月25日(木) 神山博之弁護士
午前10時～午後3時
会場：市役所市民相談室
電話で市民生活課へ要予約。

テレホンサービス
目十日町市観光情報
57-0500
目くらしのダイヤル
025-285-7000

11/1～11/8 金融商品の購入と契約
 11/8～11/15 金融商品の選び方のポイント
 11/15～11/22 消費生活相談事例
 ～充物取引について～
 11/22～11/29 身近になった
 バリアフリー商品
 11/29～12/6 バリアフリー住宅に
 するには

出 かけませんか

十日町市博物館 無料開放と秋季特別展

県内唯一の国宝を所蔵する十日町市博物館では、無料開放と秋季特別展を行います。開館時間はいずれも午前9時～午後5時(開館合せ)十日町市博物館(☎57-5531)へ。

【無料開放】■日時 11月12日(金)
 ※お楽しみ抽選会などを行います。

【秋季特別展】■期間 11月10日(水)～21日(木)※ただし11月15日(月)は休館
 日展示内容 日本写真連盟十日町支部による写真サロン展■入館料 一般200円、団体(20人以上)150円、中学生以下無料

「土木の目」ふれあいパーク

土木事業を紹介し、建設機械と触

れ合える体験パークを催します。■

日時 11月6日(土)午前10時～午後3時
 開催場所 市役所裏手駐車場・公園
 内容 土木の仕事・現場紹介、建設機械・除雪機試乗、子どもゲームコーナー、わたあめ・豚汁(無料サービス)、焼き鳥・焼きそば、野菜直売ほか■問合せ 十日町土木事務所 計画調整課(☎57-5408)へ。

合同文化祭

身障者センター・エンゼル妻有・なごみの家の合同文化祭■日時 11月6日(土)午前10時～午後3時■開催場所 なごみの家(塚原町)■内容 作品展、授産品等販売、絵手紙体験(無料)、演芸大会、不用品バザー、軽食模擬店ほか■その他 軽食希望者は10月31日(木)までにチケットをご購入ください。塚原橋は工事につき自動車でご来場の場合は迂回路を利用してください。仮橋は自転車と徒歩のみ通行できます。■問合せ なごみの家(☎52-5212)へ。

妻有祭

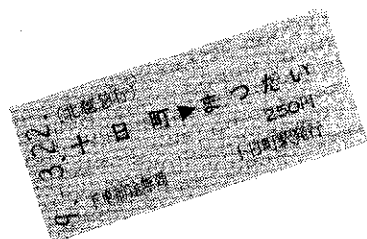
養護老人ホーム妻有荘の文化祭■日時 11月7日(日)午前10時～午後3時
 30分■開催場所 養護老人ホーム妻有荘(幸町)■内容 バザー、演芸会、作品展、食事と喫茶ほか■問合せ 妻有福祉会(☎58-2050)へ。

フルート講座発表会

4月にできた十日町市公民館のフルート講座です。練習成果をぜひお聴きください。■日時 11月17日(水)午後7時30分■開催場所 公民館本館■入場料 無料■曲目 この広い野原いっぱい、ラルゴほか■問合せ 公民館本館(☎57-5011)へ。

参 加しませんか

11月のなかよしハンド



マイレールほくほく線

ほくほく線

秋のダイヤ改正と11月のイベント情報

秋のダイヤ改正

北越急行線ではJRとともに12月4日(土)から秋のダイヤ改正を行います。改正にともない特急はくたかの十日町駅停車本数が増え、1日上り5本、下り4本となります。また、朝夕の通学時間帯に混雑緩和のため、六日町発7時57分と18時2分の通学列車を2両編成で運転します。最新の時刻表については後日、新聞(日刊紙)折込で配布するほか、ほくほく何でも案内所(十日町駅構内☎50-1277)でもさしあげます。

11月のほくほく線沿線情報

▶大源太キヤニオン森遊び講座▶ 11月7日(日)午前10時～大源太キヤニオン青少年旅行村▶越後湯沢駅からバス27分▶ブナの原生林の中をトレッキングします▶湯沢町都市施設公社(☎0257-84-1511)へ。

▶雪恋まつり 東頸城新そばまつり▶ 11月3日(水)キユーピーピットバレイ▶虫川大杉駅から須川行きバス乗車30分▶スキー用具新商品の展示販売と郡内のそば店5店の出店▶キユーピーピットバレイ(☎02559-3-2041)へ。

▶くびき野ドーンと菊まつり▶ 10月31日(月)～11月3日(水)▶高田公園内▶高田駅からバス10分▶上越地方の広域的な菊まつりとして、くびき野の晩秋を彩ります▶くびき野ドーンと菊まつり実行委員会(☎0255-26-5111)へ。

親子(3歳未満児)の触れ合いの場を提供します。■日時 11月2日(火)・9日(水)・16日(火)・30日(火)午前10時~11時 ※23日はお休み 開催場所 市民体育館 申込み・問合せ 公民館本館(☎57-5011)へ。

●三情報(募集)

◆自衛隊生徒募集

●受験資格 12年4月1日現在15歳以上17歳未満の中学卒業男子(来春卒業見込者含む) ●受付期間 11月4日(木)~12年1月4日(火)まで ●試験日 11月5日(水) ●待遇 3年の教育修了時には次の高校の卒業資格を取得できます。▼陸上自衛隊・神奈川県立湘南高校▼海上自衛隊・広島県立西高校▼航空自衛隊・私立科学技術学園高校(埼玉) ●申込み・問合せ 自衛隊新潟地方連絡部長岡出張所担当奥田(☎0258-3310256)または市民生活課へ。

●三情報(税)

◆家屋の取り壊しや異動は手続きを

●対象 1 家屋の全部または一部を取り壊した人 2 未登記家屋(法務局に登記していない建物)で、売買・贈与・相続などで異動があった場合 など ●問合せ 税務課資産係へ。

◆登記地目「田」を田以外に利用している人は届出を

●対象 1 田を畑・果樹・アスパラが作物(植林・果樹・アスパラ)が植えられている土地 2 水田を放棄し、

今後も水田として耕作できない状況(かんがいが困難な状況等)にある土地。ただし水田に復旧が可能で現在畑などに利用している土地を除く。 ●届出 該当地番を把握し、印鑑を持参のうえ11月25日(木)までに税務課資産係へ。

●三情報(保険)

◆11月11日(水)は老齢福祉年金の支払

日 老齢福祉年金の支払いが、11月11日(水)から市内の各郵便局で始まります。対象者は次のものを持参して受領してください。代理人でも受領できます。 ●持参するもの 1 印鑑 2 保管証(黄色) ※当日都合のつかない人は12日(金)以降に証書を国民年金係の窓口でお渡ししますので、早めに受領してください。 ●問合せ 市民生活課国民年金係へ。

●三情報

◆最低賃金の改定

本年9月30日から新潟県内のすべての労働者とその使用者に適用される(地域別)最低賃金が、それぞれ日額5,049円、時間額632円に改正されました。 ●問合せ 10日町労働基準監督署第一課監督係(☎5212079)へ。

◆キノコ食中毒予防警報発令中

キノコによる食中毒を防ぐために 1 正確に食用と判断できないものは絶対に食べない 2 鑑別は信頼できる人にしてもらう 3 キノコにまつわる

迷信(ナスと食べれば解毒されるなど)は信じないようにしましょう。

◆磐谷処分地への搬入路について

搬入路の一つ川西町道田中藤沢線(通称長福寺沢線)の全面交通止期間が一月延長され、11月末までとなりました。迂回路は主要地方道十日町川西線(山谷経由)と国道252号から仙田方面に向かう県道上野山中線経由(林道中魚沼丘陵線)をご利用ください。 ※磐谷処分地は一般廃棄物の最終処分場です。可燃物や産業廃棄物の持ち込みは禁じられています。 ●問合せ 10日町地域衛生施設組合(☎5213924)へ。

◆秋の火災予防

暖房器具を使い始める晩秋は火災の発生しやすい季節でもあります。火事による悲惨な死傷や財産の損失を防ぐために、火災防止の7箇条を守りましょう。 1 家の周囲に燃えやすいものを置かない 2 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない 3 天ぷらを揚げる時はその場を離れない 4 風の強い時はたき火をしない 5 子どもにマッチやライターで遊ばせない 6 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない 7 ストープには燃えやすいものを近づけない

◆雇用関係給付金説明会

ハローワークでは、管内事業所を対象に雇用関係の各種給付金説明会を行います。事前申込不要 ■日時 11

福祉の窓

紹介します

羽根川荘

老人福祉センター羽根川荘は、昭和56年に地域の念願であった温泉付き老人福祉センターとして、六箇小学校の隣に建設されました。この温泉は、二ツ屋温泉郷から源泉をパイプラインでひいています。水温が低いいため加熱して使用していますが、美容と健康温泉として利用者から大変喜ばれています。

また、春と秋には利用者からの希望を募ってバスハイキングを行っています。春は桜やアユリス観賞、秋は紅葉狩りと楽しんでいきます。2月には豆まき大会を行い、利用者の親睦を深めています。現在、年間利用者は13、500人あまりですが、周辺町村に温泉施設が整備されたことにより、利用者も減少気味です。温泉が利用でき、安

くて一日ゆっくりできる羽根川荘を、ぜひ、ご利用ください。

利用するには

- 利用料 (1日1人当たり)
 - ・ 60歳以上 100円
 - ・ 60歳未満 200円
- 団体の場合 80円
- 市外の人は別料金です。

● 利用時間

- ・ 午前9時30分 ~ 午後5時15分
- お風呂の利用
 - 午前10時 ~ 午後4時
- 休館日
 - ・ 毎週土曜日・祝祭日
 - ・ 年末年始

● 団体で利用する場合は、事前に申し込みをお願いします。

送迎バスの運行について

個人利用者のため、十日町地区は水曜日と金曜日、中条地区は火曜日と木曜日に定期送迎を行っていますので、ご利用ください。

なお、団体利用者の場合は、別途送迎の相談に応じますので気軽に申し出てください。

● 問い合わせ 羽根川荘(☎5215434)へ。

11月の交通安全キャンペーン

交差点事故を防止しましょう

平成10年度中、十日町署管内における交通事故の発生件数は380件、その内、交差点事故は131件と全事故の約34.5%を占めています。

交差点事故の多くは、一時不停止や安全不確認などの基本的な交通ルールを守らないために発生しています。交差点では確実に一時停止し、はっきりと左右の安全を確認しましょう。

車の陰からや、車の直前・直後の横断は危険です。面倒がらず、横断歩道を渡りましょう。



発見運転は、危険です。進行方向・巻き込み等に特に注意しましょう。

人も車も交差点は、
しっかり止まって、
はっきり確認しましょう

市内の9月中の交通事故発生状況 ()累計

年	発生件数	負傷者数	死者数	物件事故数
11年	16 (176)	19 (232)	0 (1)	52 (469)
10年	17 (181)	19 (205)	0 (3)	46 (425)

◆冬期循環解雇事務所手続き説明会 中魚沼地区では降雪期に建設業を中心に大量の離職者がハローワークに雇用保険手続きに訪れます。そこでハローワークでは、冬期循環雇用を実施する事業所を対象に事務所手続き説明会を開催します。●日時 11月12日(金)午後1時30分～●場所 11月10日(水)内容 ①冬期循環解雇の事務手続き ②通年雇用奨励金について ●問合せ 11月10日(水) 10時～17時

11月8日(月)午後1時30分～午後4時30分 ●場所 11月10日(水)内容 ①新規、成長分野での雇用創出を支援する奨励金 ②新分野進出のための人材確保や雇用環境の厳しい地域での雇用開発を支援する助成金 ③失業なき労働移動を支援する助成金 ④雇用の維持安定、労働者の職業能力を支援する助成金 ●問合せ 11月10日(水) 10時～17時 (☎57-2407) へ。

適用係へ。

◆中小企業者を支援します

県では中小企業者の健全経営を支援するため、「中小企業金融相談窓口」を設け、経営改善や破綻金融機関等の影響による資金調達などの相談をお受けします。●設置場所 新潟県商工振興課金融係(県庁11階) ●受付時間 平日午前8時30分～午後5時(ただし10月中は毎日開設) ●電話相談の場合 直通025-285-6966 へ。

スポーツ・レクリエーション

◆学校体育施設開放(後期分)

市内小・中学校の体育施設を、学校教育に支障のない範囲で開放します。●期間 12月～翌年3月 ●申込み 11月6日(土)までに申込用紙を添

え総合体育館へ(☎52-4377) へ。*申込用紙は各小・中学校、総合体育館にあります。

◆トレーニング室無料体験コース

総合体育館のトレーニング教室では、まだ利用されていない人のために11月1日(月)～12月27日(月)の2か月間「無料体験登録講習会」を行います。●日程 11月1日(月)・11月15日(月)・11月29日(月)・12月13日(月)・12月27日(月) 午後3時30分～、火曜日・午後8時～(第2・第4週のみ)、水曜日・午後2時～、土曜日・午後2時～、午後6時30分～ ※それぞれ1時間コース。日程は都合により変更する場合があります。●内容 ①だれでもできる「体ならしメニュー」を紹介。●申込み 必要予約・定員制です。日程を確認のうえ総合体育館へ。

銀行破綻から中小企業を守ります

県 中小企業金融円滑化対策資金

新潟県では、経営破綻した新潟中央銀行と金融取引があり、新たな資金調達に支障が生じている中小企業者(県内で1年以上継続して同一事業を営む事業者のうち、新潟中央銀行から借入残高があり、新たな資金調達に支障をきたしている者)に対し、事業に必要な資金を融資する制度を創設しました。

融資条件

- ▼融資使途 ①運転資金・設備資金(借り換え・土地取得資金を除く)
- ▼融資限度額 ①3千万円 ▼融資利率 ①年利2.5%
- ▼融資期間 ①運転資金(5年以内・据置1年含む)
- ②設備資金(7年以内・据置1年含む)
- ▼信用保証 ①新潟県信用保証協会の信用保証付きとする。
- ▼返済方法 ①原則として割賦返済

申込手続き

- 市内第四銀行、北越銀行、大光銀行、新潟県信用組合の各支店の窓口
- に次の添付書類を付して、12年9月18日までに申込み。
- ▼添付書類 ①新潟中央銀行が発行する借入残高証明書
- ②県の納税証明書(十日町財務事務所発行)

市 経済景気対策特別資金

市では、新潟中央銀行の破綻による金融環境変化に対応するため、10年7月に施行した十日町市経済景気対策特別資金の融資対象者に「新潟中央銀行からの借入残高があり、新たな資金調達に支障をきたしている者」を追加しました。

取扱金融機関は、第四銀行、北越銀行、大光銀行、新潟県信用組合の各支店と十日町農業協同組合となります。

◆問い合わせ 11月 商工観光課商工労政係 (☎57-3111) へ。



11月の乳幼児健康診査

事業名	期日	受付時間	対象児
3歳児健診 (3歳5か月児が対象です)	4日(水)	午後1時～1時45分	8年5月生まれの幼児
1歳6か月児健診	17日(水)	午後1時～1時45分	10年5月生まれの幼児
4か月児健診 ならびに 育児学級	24日(水)	午後1時～1時30分	11年7月生まれの乳児
2歳6か月児 身体測定	25日(木)	午前9時～9時50分	9年4月・5月生まれの幼児
10か月児 身体測定	16日(火)	午前9時15分～10時	11年1月生まれの乳児 <small>※当外で4歳以上の乳児</small>

会場は保健センターです

- *1歳6か月児、3歳児健診の幼児は、歯科健診がありますので、歯をきれいにみがいて来てください。(3歳児健診は尿検査もあります)
- *4か月児健診に来られない人は、小児がん(神経芽細胞腫)尿検査セット・乳児一般健康診査受診票を健康福祉課に取りに来てください。
- *平成8年6月生まれの子の保護者へ
3歳児健康診査では視聴覚検査を実施します。12月の健診対象者に検査セット等を送付しますので、11月15日を過ぎて届かない人は、健康福祉課保健予防係まで連絡してください。

11月の健康相談

会場	期日	時間
保健センター	1・8・15・22・29日	午前9時～11時30分
新座コミュニティセンター	9日(火)	午前9時～11時30分
大井田コミュニティセンター		午後1時30分～4時
川治地区公民館		午前9時～11時30分
北和会館	18日(木)	午後1時30分～4時
就業改善センター		午前9時～11時30分
山谷集会所		午後1時30分～4時
飛渡地区公民館	19日(金)	午前9時30分～11時30分
羽根川荘		午前9時～11時30分
水沢地区公民館		午後1時30分～4時
平成園	26日(金)	午前9時～11時30分
中条地区公民館		午後1時30分～4時
北原集落センター		午前9時～11時30分
下条地区公民館	26日(金)	午後1時30分～4時
上新田公民館		午後1時30分～4時

*血圧が心配、食事療法を知りたい、心に悩みがあるなどの人は、どうぞご相談を。
*健康手帳をお持ちの人はご持参ください。

11月の献血車

- ◆全血献血 17日(水) (午前) 十日町専門店会 (午後) 十日町郵便局
- *受付時間 午前10時～正午、午後1時～3時
- ◆成分献血 10日(水)(終日) 十日町市役所
- *成分献血は、事前に健康福祉課保健予防係に電話で申し込んでください。所要時間は約60分です。

Bツベルクリン反応検査が始めます

- 対象になる子
 - ①11月1日現在、生後3か月から接種日現在(判定・BCG) 4歳未満の子②ツベルクリン反応検査の判定で、BCGの対象になったが未接種の子③平成11年2月2日～8月1日に生まれた子には通知します。
- 受けられない子
 - ①ポリオ、風しん接種後4週間を経過しない子②体に広く湿しんのある子③発熱や著しい栄養障害のある子④BCGを接種した子
- 注意すること
 - ①「予防接種と子どもの健康」(結核・ツベルクリン反応・BCG)を必ず読んできてください②医師による予診(視診・聴診)があります。脱ぎやすい服装で来てください。
- 持参するもの

<日程表>

地区	ツベルクリン接種	判定・BCG接種
川治地区	11月9日(火)	11月11日(木)
十日町	11月10日(水)	11月12日(金)
中下区	11月16日(火)	11月18日(木)

- ◆断酒友の会
アルコール依存やお酒で体調を崩している人参加しませんか。●日時 11月21日(日)午後1時30分～3時30分 ●場所 公民館本館 ●問合せ 健康福祉課健康増進係。
- ◆酒害の相談
●日時 11月19日(金)午後1時30分～3時 ●場所 十日町保健所 ●問合せ 十日町保健所(☎57-2400) または健康福祉課健康増進係。
- ◆ハローママスクール
●日時 11月8日(月)・15日(月)の午後1時15分～3時(2日コース) ●場所 保健センター ●対象 6月28日～10月22日の間に妊娠届をした人 ●内容 歯科検診、ブラッシング指導、栄養指導ほか ●参加費 無料 ●その他 対象者には通知します。 ●問合せ 健康福祉課保健予防係。

むし歯のないよい歯の子

9月の3歳児健診を受けた子33人

よい歯の子	住所	保護者
金澤功樹	(中条島)	克夫
丸山慶人	(水沢3)	惣平
小川莉穂	(尾崎)	利彦
相澤彩沙	(田川町2)	和人
鈴木千広	(本町4)	憲夫
保坂透	(姿2)	日出夫
野上光	(高島2)	耕平
樋熊弥生	(新座3)	隆
佐野明日香	(美雪町2)	芳隆
岩田滉樹	(上町)	敏一
小林彩加	(水口)	一男
田村静莉	(上田原)	隆幸
樋口和樹	(新宮1)	昭夫
馬場悠生	(学校町2)	征規

+ 11月の休日救急医

- 3日(水) 文化の日
田中外科医院 (田中町本通り) ☎52-2403
- 7日(日)
たかき医院 (土市5) ☎58-2361
- 中条病院 (北原) ☎57-3018
- 14日(日)
本町クリニック (本町3) ☎50-1160
- 21日(日)
池田医院 (本町西1) ☎52-2581
- 23日(火) 秋分の日
川西町診療所 (川西町) ☎68-2034
- 津南病院 (津南町) ☎65-3161
- 28日(日)
長山医院 (津南町) ☎66-2877

Buon Giorno! COMO-TOKAMACHI 43

コモからの便り①

十日町市の皆さんお元気ですか。私たちはコモのアンドレア・スキアーヴィオと伊藤裕子です。覚えてくださっているでしょうか。平成8年のクリスマスコンサートでおじやしました。今でもあの真っ白な雪に包まれた美しい十日町の様子や、とても温かく私たちを迎えてくださった皆さんの姿がはっきりと目に浮かびます。あれからもう3年が経とうとしているなんて信じられない気がします。

さて、こちらコモではバカンスを楽しむ観光客のにぎわいも去り、昼間の日差しはまだ夏の名残を残しているものの、湖沿いの山々には少しずつ秋の気配が漂ってきています。10月に入るといよいよ市立劇場でのオペラシーズン

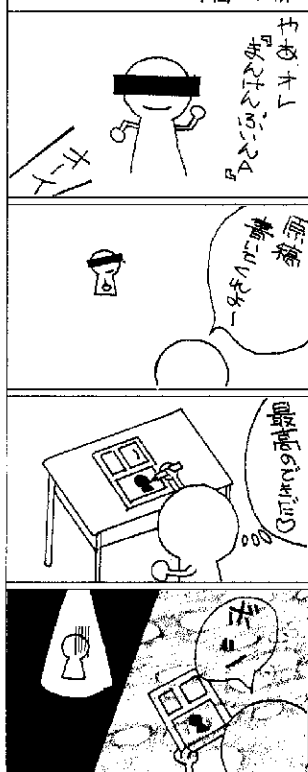


クリスマスコンサートでのスキアーヴィオ氏と裕子夫人

がスタートします。今年はロッシーニの「シンデレラ」やヴェルディーの「シモンボッカネグラ」、プッチーニの「トスカ」などが上演される予定です。華やかな舞台以上に「華やかな客席」が今から目に浮かびます。十日町もちょうど季節の移り変わるころと思います。赤や黄色に色付いた山々の景色を思い浮かべるだけでため息がでそうです。いつかまた十日町を訪れてみたい、そう願ってやみません。皆さんに再びお目にかかれることを楽しみにしています。

オレの日常

十高マン研



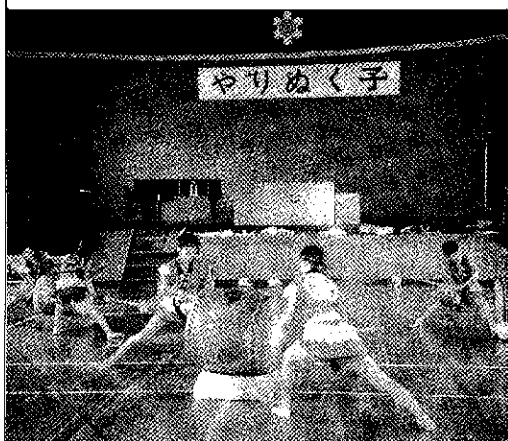
スクールNOW

～やりぬく子～

なんでも挑戦「三宅太鼓」

真田小学校

№.43



市の重要文化財「鉢の石仏」で知られる真田地区は、緑に囲まれ、野鳥の音が響きわたる、自然の豊かなところ。田んぼが黄金色のじゅうたんにおおわれたころ、のどかな鉢に激しい地鳴りのような音がとどろき始めました。鉢の人々を驚かせた音こそ、真田小児童の演奏する「三宅太鼓」の響きです。

全校5人。男子のみで和太鼓に挑戦しています。三宅太鼓は低い姿勢で力強く打ち込むとても激しい太鼓です。真田若武者太鼓の伝承があっても、激しいパチさばきによるマメや筋肉痛を乗り越え、音楽交歓会では勇壮で息の合った演奏ができました。

「みんなが一つになった気がした！」演奏後の子どもたちの顔は満足感でいっぱい。わずか5人で力を合わせてホールいっぱいに響かせたあの迫力を、次は「子ども祭り」で真田の皆さんに伝えます。

今回の取材では、10月9日の「きもの園遊会」を担当しました。着物はやはり華やかで輝いていました。カメラのファインダーからも、その姿は美しいものがあります。クロス10会場を訪れた人から「十小のわかむらさきの会のように、ほかの小中学校でも着物サークルのなものをつくり、小さいときから着物に関わつたらいいの」という声を聞くことができました。十日町には、春のきものまつり、そして今回のきもの園遊会と着物のイベントが2回あります。しかし、着物離れが進む中、どうしたら着物を着ていただけるかを考えたとき、歩き方一つとっても、成人式で初めて着物を着たのでは間に合いません。やはり、会場の声にもあったように、子どもときから着物に関わることが大切であると感じた一日でした。

ホットひと息

編集・集・室

十日町市民の願い

雪の国のきもの町で
今日よりすばらしい
明日を夢みて
今日に限りない
感謝をささげ
今日を人々のために
働けることを
念じてやまない

市の木



市の花

